

(4)生徒の活用(高等学校)

【領域】

- ①話すこと[やり取り]
- ②話すこと[発表]

【使用ツール】

- Chat GPT
- DeepL Write

※ChatGPTの利用について

13歳以上、18歳未満の場合は保護者の同意が必要

【対象校種】

高等学校



【生成AI活用の目的】

- ①話すこと[やり取り]
 - 即興的に会話を継続させる力を伸ばしたい。
 - やり取りに活用できる表現の幅を広げたい。
- ②話すこと[発表]
 - 個別のフィードバックを通して発表原稿の正確性を高めたい。
 - 発表後の質疑応答の練習をすることで、発表内容や関連項目への理解を深めたい。

(4)生徒の活用(高等学校) ①話すこと[やり取り]

役割を設定してやり取りを開始

言語活動を行う前の練習として、生成AIとやり取りを始める場面です。生成AIは指定した役割に合わせて会話を継続してくれるので、生徒は自分の英語が伝わる経験を積み重ねることができます。



You are an American high school student. I want to talk about my school life in Japan.



はじめに生徒が生成AIの役割を指定

Sure, I'd love to hear about your school life in Japan! What's it like compared to school here in the U.S.?



We have so many classes every day. Our school start at 8:30 morning and end at 3:30 afternoon.

※ (正しくはOur school starts at 8:30 in the morning and ends at 3:30 in the afternoon.)



文法的な誤りを含む文でも生成AIは意味を汲み取って回答

Wow, that's a long day! How many classes do you have each day, and what subject do you study?

(4)生徒の活用(高等学校) ①話すこと[やり取り]

より自然にやり取りを継続するために

生成AIとの対話を通して、「あいづちを打つこと」や「相手の発言に対して質問をすること」など、自然なやり取りの継続に必要なスキルを高めることができます。



I like learning natural environment. **Can you tell me about your school life in the U.S.?**



対話を継続するために生徒が質問する

Of course! We usually have around six periods a day, with subjects like math, science, English, and sometimes electives like art or physical education. How about extracurricular activities in Japan?



I am sorry but I can't understand "extracurricular activities". What is it?



知らない表現は生徒が生成AIに聞き返す

No problem! Extracurricular activities are clubs or programs you can join outside of your regular classes. Do you have any clubs or activities like that at your school?

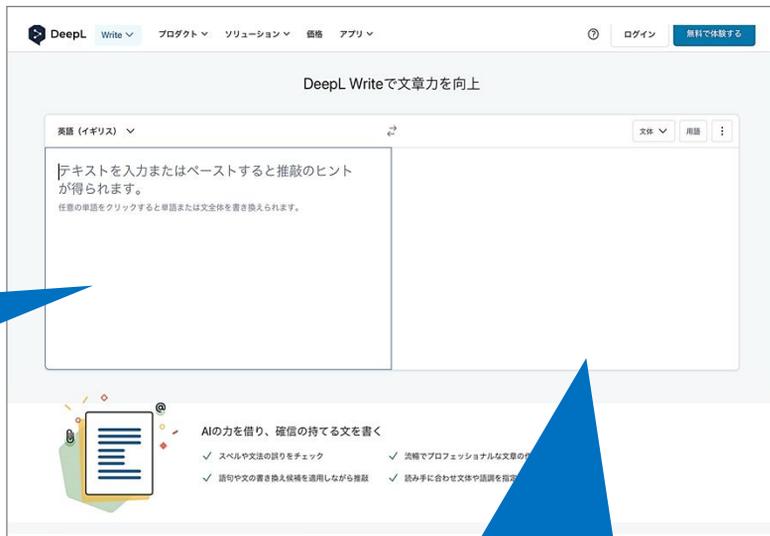
(4)生徒の活用(高等学校) ②話すこと[発表]

発表原稿の文法的な誤りをチェック

生成AIを用いることで生徒一人一人の発表原稿に対して時間をかけずにフィードバックをすることができます。下はDeepL WriteというAIを搭載している英文添削ツールを用いた場合の入力画面です。

例) DeepL Write

(<https://www.deepl.com/ja/write>)



画面左側に発表原稿
を入力する(ファイル
の取り込みも可能)

誤りを訂正した英文が画面
右側に即座に表示される

(4)生徒の活用(高等学校) ②話すこと[発表]

自分の誤りやその理由を理解するために

DeepL Writeは下のように文法的な誤りを訂正するツールなので、文法の解説や内容に対するアドバイスなどは表示されません。

例) DeepL Write (<https://www.deepl.com/ja/write>)

どのように訂正
したか分かりや
すく表示される

So, what can we do to help? ~~First~~ → Firstly, we can save energy by ~~turning~~ → switching off lights and electronics when not in use. Using ~~energy efficient~~ → energy efficient appliances will also ~~helps~~ → help. Next, we should try to reduce waste by ~~recycle~~ → recycling more and using less plastic. Bringing our own bags ~~when shopping~~ → to the shops is a good start. ~~Additionally, we~~ → We can also use public transport, walk, or ~~ride a bike~~ → cycle instead of using cars to reduce pollution. ~~Lastly~~ → Finally, ~~plant~~ → planting trees is very important because trees absorb carbon dioxide, a harmful gas, and produce oxygen. By planting more trees, we can help to clean the air.

🔊 ↶ ↷

👍 👎 ✎

ただし、訂正した理由や文法の解説等は表示されない

(4)生徒の活用(高等学校) ②話すこと[発表]

自分の誤りやその理由を理解するために

発表原稿のチェックにChat GPTを用いれば、文法の解説を表示することができます。ただし、生徒が Chat GPTに指示を出して発表原稿を一から作ることも可能であるため、指導の工夫をしたり、DeepL Writeのようなツールと使い分けたりする必要があると考えられます。

<生成AIへの指示>

「プレゼンテーションの原稿を作ったので、英語の誤りを訂正してください。」

→原稿の入力

「訂正した箇所について、どこを訂正したのか、どのような理由で訂正したのかを教えてください。」

例) ChatGPT (<https://chatgpt.com>)

ミスした箇所に対する解説を読むことができるので、ある程度生徒自身で理解することができる



もちろんです。訂正した部分とその理由を説明しますね。

- 「climate changes」→「climate change」
 - 理由: 「climate change」は不可算名詞で、単数形の「change」を使います。
- 「because pollution」→「because of pollution」
 - 理由: 「because of」の後に名詞を使うのが正しい表現です。
- 「Summers are getting hot」→「Summers are getting hotter」
 - 理由: 「hotter」を使うことで「比較級」を表し、変化の程度を強調します。
- 「we have more typhoons and heavy rain」→「we are experiencing more typhoons and heavy rain」
 - 理由: 「are experiencing」を使うことで、現在進行形の状態を表します。
- 「by recycle more and using less plastic」→「by recycling more and using less plastic」
 - 理由: 「recycling」は動名詞で、前置詞「by」の後に使うのが正しいです。

(4)生徒の活用(高等学校) ②話すこと[発表]

発表後の質疑応答に向けた練習

生成AIに指示を出し、必要に応じて指示を追加することで、実際の質疑応答に近い練習が可能となります。

<生成AIへの指示>

「これから私がプレゼンテーションをします。それを聞いた後で、私に英語で質問をしてください。私が答えたら、次の質問に進んでください。全部で5つ質問をしてください。」

※必要に応じて追加

「プレゼンテーションの内容だけでなく、テーマ設定の理由や他に調べてみたい内容についてなど、プレゼンテーションを聞いた人が発表者にすると思われる質問をしてください。」

「質問の英語のレベルは、CEFR A2程度にしてください。」

(4)生徒の活用(高等学校) ②話すこと[発表]

発表後の質疑応答に向けた練習

下のように生成AIが次々と質問をしてくれます。時間をかけて回答を考えることができるので、発表内容や関連項目についてさらに考えを深めたり、生成AIのモデル回答を読んで考えを広げたりすることができます。

例) ChatGPT (<https://chatgpt.com>)



Great presentation! Here's the first question:

1. How does climate change specifically affect the weather in Japan?

Climate change affects the weather in Japan by causing frequent and intense typhoons, heavier rainfall, and hot conditions. These changes can lead to floods, landslides, and extreme conditions.



2. Why is it important to reduce waste and use less plastic?

Reducing waste and using less plastic helps prevent pollution, protects wildlife. It also reduces the amount of trash that ends up in landfills and oceans.



3. How do energy-efficient appliances help combat climate change?

質疑応答の練習ができる

回答が思い浮かばない場合でも、モデル回答を表示してもらえば考えを広げることができる